



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社テラプローブ 上場取引所 東
 コード番号 6627 URL <https://www.teraprobe.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 横山 毅
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役CFO (氏名) 中川 雅幸 (TEL) 045-476-5711
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	12,722	37.5	3,211	83.1	3,258	94.5	1,162	63.2
2025年12月期第1四半期	9,249	3.4	1,753	3.3	1,675	△2.3	712	△22.7

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 2,466百万円(-%) 2025年12月期第1四半期 △882百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年12月期第1四半期	円 銭 127.78	円 銭 —
2025年12月期第1四半期	78.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年12月期第1四半期	百万円 109,763	百万円 61,394	% 37.0
2025年12月期	100,572	59,928	40.2

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 40,640百万円 2025年12月期 40,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 110.00	円 銭 110.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期第2四半期(2026年1月1日~2026年6月30日)及び

2026年12月期第3四半期(2026年1月1日~2026年9月30日)の連結業績予想

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,300	38.3	6,600	77.4	6,520	88.9	2,330	80.3	256.13
第3四半期(累計)	40,800	36.8	10,220	71.5	10,000	75.1	3,600	65.6	395.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2026年3月31日現在での発行済株式数(自己株式を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年12月期1Q	9,282,500株	2025年12月期	9,282,500株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年12月期1Q	185,511株	2025年12月期	185,511株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年12月期1Q	9,096,989株	2025年12月期1Q	9,097,051株
-------------	------------	-------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、四半期決算補足説明資料をウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループでは、サーバー向け及びAI関連製品が堅調に推移したことに加え、一部コンシューマ製品が増加し、特定顧客のEV向けロジック製品も好調を維持したことから、売上高は12,722百万円（前期第4四半期比6.6%増）となりました。

サーバー・AI向けの需要拡大に備えた先行投資により減価償却費が増加したものの、売上高の伸長が上回った結果、営業利益は3,211百万円（前期第4四半期比9.4%増）、経常利益は3,258百万円（前期第4四半期比7.2%増）と、いずれも増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、前期第4四半期に計上した地方自治体助成金等がなくなったことなどから、1,162百万円（前期第4四半期比2.7%減）となりました。

なお、当第1四半期において、法人税等822百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益1,296百万円を計上しております。

前年同期との比較においても、上記の需要増を背景に、売上高は37.5%、営業利益は83.1%、経常利益は94.5%、親会社株主に帰属する四半期純利益は63.2%増加しました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第1四半期連結累計期間	987	11,735	12,722
(参考) 前期第1四半期連結累計期間	582	8,667	9,249
(参考) 前期第4四半期連結会計期間	929	11,000	11,929

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は109,763百万円となり、前連結会計年度末比9,190百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が4,352百万円減少している一方で、有形固定資産が12,495百万円増加したことによるものです。

負債は48,369百万円となり、前連結会計年度末比7,724百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものです。

純資産は61,394百万円となり、前連結会計年度末比1,465百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,162百万円を計上した一方で剰余金の配当1,000百万円の実施等により利益剰余金が161百万円、非支配株主持分が1,300百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期第2四半期において、当社グループでは、サーバー向け及びAI関連製品の需要が一段と増加することから、売上高、営業利益は当期第1四半期を上回る見込みです。

一方、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、第1四半期に計上した為替差益を見込んでいないことから、同水準となる見通しです。

これらの結果、当社グループの当期第2四半期連結累計期間における売上高は26,300百万円、営業利益は6,600百万円、経常利益は6,520百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,330百万円と予想しております。

2026年12月期第3四半期においては、上記の受託量増加が引き続き寄与し、売上高及び各利益は当期第2四半期比で増加すると見込んでおります。

以上の結果、当社グループの当期第3四半期連結累計期間における売上高は40,800百万円、営業利益は10,220百万円、経常利益は10,000百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,600百万円と予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,371,741	10,018,935
売掛金及び契約資産	12,415,366	13,472,403
原材料及び貯蔵品	569,877	581,572
未収入金	1,877,794	1,941,870
リース債権	1,138,194	1,068,127
その他	445,783	433,405
流動資産合計	30,818,757	27,516,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,038,493	12,832,996
機械装置及び運搬具(純額)	49,937,528	54,499,583
その他(純額)	6,140,046	14,279,270
有形固定資産合計	69,116,068	81,611,849
無形固定資産	279,450	280,967
投資その他の資産	358,711	354,482
固定資産合計	69,754,230	82,247,299
資産合計	100,572,987	109,763,613

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	510,456	421,233
短期借入金	—	1,498,080
1年内返済予定の長期借入金	5,749,592	5,748,871
リース債務	396,272	398,099
未払金	2,637,569	1,287,760
未払法人税等	1,680,320	2,337,394
契約負債	4,177	3,743
賞与引当金	1,691,842	2,062,531
役員賞与引当金	67,049	25,308
受注損失引当金	3,046	1,613
修繕引当金	11,050	17,845
その他	2,345,226	1,933,474
流動負債合計	15,096,602	15,735,956
固定負債		
契約負債	12,096	11,306
長期借入金	23,300,561	30,348,923
リース債務	403,628	303,305
退職給付に係る負債	213,235	213,851
資産除去債務	10,823	10,845
繰延税金負債	1,570,193	1,705,933
修繕引当金	18,823	20,683
その他	18,332	18,316
固定負債合計	25,547,695	32,633,164
負債合計	40,644,298	48,369,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	7,611,322	7,611,322
利益剰余金	16,813,458	16,975,196
自己株式	△120,748	△120,748
株主資本合計	36,127,345	36,289,082
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,314,547	4,318,600
退職給付に係る調整累計額	33,596	33,230
その他の包括利益累計額合計	4,348,143	4,351,830
非支配株主持分	19,453,200	20,753,579
純資産合計	59,928,689	61,394,492
負債純資産合計	100,572,987	109,763,613

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	9,249,627	12,722,311
売上原価	6,848,125	8,710,807
売上総利益	2,401,501	4,011,503
販売費及び一般管理費	647,576	800,162
営業利益	1,753,924	3,211,341
営業外収益		
受取利息	3,238	8,195
為替差益	—	156,576
その他	52,926	94,089
営業外収益合計	56,165	258,861
営業外費用		
支払利息	44,011	132,160
休止固定資産減価償却費	28,767	77,968
その他	62,207	1,466
営業外費用合計	134,986	211,596
経常利益	1,675,102	3,258,606
特別利益		
固定資産売却益	67,585	86,572
地方自治体助成金	—	8,786
特別利益合計	67,585	95,358
特別損失		
固定資産除却損	1,400	—
減損損失	—	72,127
特別損失合計	1,400	72,127
税金等調整前四半期純利益	1,741,287	3,281,837
法人税等	326,712	822,946
四半期純利益	1,414,574	2,458,890
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	712,430	1,162,405
非支配株主に帰属する四半期純利益	702,143	1,296,484
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,297,610	7,947
退職給付に係る調整額	650	△366
その他の包括利益合計	△2,296,960	7,581
四半期包括利益	△882,386	2,466,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△458,700	1,166,092
非支配株主に係る四半期包括利益	△423,685	1,300,378

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて算定しております。なお、当該見積実効税率を用いて税金費用を算定すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用して算定しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	3,227,691千円	4,338,025千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。